

事業実施課	農林振興課
-------	-------

※CもしくはD評価となった原因や根拠を分析し、記入してください。

数値がある場合は何を表した数値であるかを、具体的に記入してください。

※表が足りない場合は、適宜追加してください。

基本目標	I あらゆる分野における男女共同参画の推進
基本施策	2 雇用における男女共同参画の推進
具体的施策	5 農林業・自営業等における男女共同参画の促進
事業番号、事業名	11 認定農業者制度、家族経営協定活用等の促進
(R4) D評価の根拠	<p>令和4年度の数値目標（伊賀市農業経営基盤強化促進協議会委員に占める女性委員の割合）を段階的に25%としていたが、令和4年度末の実績が18.2%であり、達成度は72.8%であったためD評価とした。</p> <p>伊賀市は兼業農家が多く、家族で農地を守っているため世帯主（男性）が農業経営を担うことが大半である。また、委員の過半を占める農業委員会委員の女性比率が著しく低い。そのため委員改選時に選出団体へ推薦依頼をするとともに女性登用を求めているが、推薦されてくるのは団体の管理職でほぼ男性となり、達成度が低い結果となった。</p>

#### 参考 自己評価

A：かなり取り組みができた・・・105%以上

B：取り組みが出来た・・・90%以上～105%未満

C：取り組みが不十分だった・・・75%以上～90%未満

D：取り組みができなかった・・・75%未満

E：コロナ禍により中止

事業実施課	人権政策課
-------	-------

※CもしくはD評価となった原因や根拠を分析し、記入してください。

数値がある場合は何を表した数値であるかを、具体的に記入してください。

※表が足りない場合は、適宜追加してください。

基本目標	I あらゆる分野における男女共同参画の推進
基本施策	3 地域社会での男女共同参画の促進
具体的施策	7 社会・地域活動における男女共同参画の推進のための市民力の醸成
事業番号、事業名	15 住民自治協議会等における男女共同参画の推進
(R3) C評価の根拠	<p>住民自治協議会運営委員の女性の参画率について、令和4年度の数値目標を段階的に20%としていたが、令和4年度末の実績が17.6%であり、達成度は88%であったためC評価とした。</p> <p>39自治協中、女性0%は3か所、5%以下は7か所という結果であった。</p> <p>文書やチラシによる男女共同参画事業の情報提供や、5%以下の自治協7か所へは訪問しヒアリングを実施し、地域の現状を聞き取った上で女性参画の重要性について説明を行った。</p> <p>令和3年度の実績は17.5%であり、例年通り情報提供登用や率の低い自治協(5%以下5か所)へのヒアリングを実施したが、0.1ポイント増とあまり成果を得られなかったため、啓発の方向性を見直し、より一層参画の促進に向けて踏み込んだ取り組みを進めていく必要があると考える。</p>

#### 参考 自己評価

A：かなり取り組みができた・・・105%以上

B：取り組みが出来た・・・90%以上～105%未満

C：取り組みが不十分だった・・・75%以上～90%未満

D：取り組みができなかった・・・75%未満

E：コロナ禍により中止

事業実施課	人権政策課
-------	-------

※CもしくはD評価となった原因や根拠を分析し、記入してください。

数値がある場合は何を表した数値であるかを、具体的に記入してください。

※表が足りない場合は、適宜追加してください。

基本目標	I あらゆる分野における男女共同参画の推進
基本施策	3 地域社会での男女共同参画の促進
具体的施策	9 女性のエンパワーメント
事業番号、事業名	21 女性のリーダー養成講座の開催
(R3) C評価の根拠	<p>指標項目の女性防災リーダー養成研修修了生人数について、令和4年度の目標を45人に対し、令和2～4年度の合計実績が30人という結果であり、達成率66%になるため、C評価とした。</p> <p>女性があらゆる場面で能力を発揮できるよう、エンパワーメントを高めるための講座を開催したが、コロナ禍の影響もあり参加者数が伸び悩んでいる状況である。特に指標とした女性防災リーダー養成連続講座については、連続受講が必要であることと、地域のリーダーを養成という内容であるため、ハードルが高いと思われたのではないかと推測する。今後は参加者を一般公募だけでなく地域等に直接声掛けをするなどアプローチを変えて募集し、取り組みを継続したい。</p>

#### 参考 自己評価

A：かなり取り組みができた・・・105%以上

B：取り組みが出来た・・・90%以上～105%未満

C：取り組みが不十分だった・・・75%以上～90%未満

D：取り組みができなかった・・・75%未満

E：コロナ禍により中止

事業実施課	人権政策課
-------	-------

※CもしくはD評価となった原因や根拠を分析し、記入してください。

数値がある場合は何を表した数値であるかを、具体的に記入してください。

※表が足りない場合は、適宜追加してください。

基本目標	Ⅱ 共同参画に関する意識の普及と教育推進
基本施策	4 男女共同参画を実現するための意識づくり
具体的施策	12 男女共同参画の視点に立った慣行等の見直し
事業番号、事業名	27 地域団体等に対する慣行等の見直しの啓発
(R3) D評価の根拠	<p>計画において数値目標は設定していないが、開催予定地区を114地区としていたところ令和4年度の開催実績が66地区であり、達成度は57.8%であったためD評価とした。</p> <p>全ての地区で開催できなかった原因は、コロナ感染拡大予防のため開催できなかった地区があり、可能な範囲での啓発にとどまったためである。</p>

#### 参考 自己評価

A：かなり取り組みができた・・・105%以上

B：取り組みが出来た・・・90%以上～105%未満

C：取り組みが不十分だった・・・75%以上～90%未満

D：取り組みができなかった・・・75%未満

E：コロナ禍により中止

事業実施課	人権政策課
-------	-------

※CもしくはD評価となった原因や根拠を分析し、記入してください。

数値がある場合は何を表した数値であるかを、具体的に記入してください。

※表が足りない場合は、適宜追加してください。

基本目標	Ⅱ 共同参画に関する意識の普及と教育推進
基本施策	7 生涯を通じた心身の健康づくり
具体的施策	23 性の多様性みに対する理解を進める啓発、情報提供の推進
事業番号、事業名	56 「パートナーシップ宣誓制度」の条例化に向けた検討協議の実施
(R3) C評価の根拠	性的マイノリティに対する差別禁止法と理解促進法の2つが国において議論されている過程であり、その動向を確認しつつ「性の多様性を尊重するまちづくり」の条例化に向けての内容検討に努めたが、年度末の段階の進捗は想定より進まなかったため、不十分であると判断しC評価とした。

参考 自己評価

A：かなり取り組みができた・・・105%以上

B：取り組みが出来た・・・90%以上～105%未満

C：取り組みが不十分だった・・・75%以上～90%未満

D：取り組みができなかった・・・75%未満

E：コロナ禍により中止

事業実施課	学校教育課
-------	-------

※CもしくはD評価となった原因や根拠を分析し、記入してください。

数値がある場合は何を表した数値であるかを、具体的に記入してください。

※表が足りない場合は、適宜追加してください。

基本目標	Ⅲ ワーク・ライフ・バランス（WLB）の実現
基本施策	8 調和のとれた仕事・家庭・地域生活の推進
具体的施策	28 家庭生活における両立支援の推進
事業番号、事業名	69 家庭教育への男性の参加促進
(R4) C評価の根拠	令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、PTA行事が中止、縮小された学校があったため、保護者の方に行事や研修に参加いただく機会を思うように持てなかったため。

参考 自己評価

A：かなり取り組みができた・・・105%以上

B：取り組みが出来た・・・90%以上～105%未満

C：取り組みが不十分だった・・・75%以上～90%未満

D：取り組みができなかった・・・75%未満

E：コロナ禍により中止